



【公開講座】

わらべうた研修



“わらべうた” って・・・

わらべうたは、子どもたちが集団で遊ぶ「かごめかごめ」「はないちもんめ」などの他に、大人が赤ちゃんを遊ばせる‘あそばせうた’があり、ここでは後者についての研修になります。そのわらべうたは『母語を育てる』と言われ、乳幼児のおはなし会などでも取り入れられています。言葉のリズムや響きの楽しさに目覚め、そこから自然に本に興味を持つようになり、本の世界に入っていききっかけをつくる、言ってみれば、子どものこれからの言語生活の基礎を築くことに繋がっていきます。この研修でできるだけたくさん覚えて、ぜひ実践してみてください！！

研修内容 ☆ 講師による実演とともに一緒に実践し、わらべうたについて学びます。

日時 ☆ 平成27年 11月 7日(土) 10:00～12:00(9:30開場)

会場 ☆ 宮城県図書館 2階 ホール養賢堂(仙台市泉区紫山1-1-1)

定員 ☆ 40名(先着申込み順)

申込方法 ☆ 10月21日(水)10:00～ 電話で受付いたします。
宮城県図書館子ども図書室(TEL 022-377-8447)まで。



講師 金子きくえ(かねこ・きくえ)氏プロフィール

宮城わらべうたの会代表。「おひさま文庫」主宰。

1982年、自宅に「おひさま文庫」を開設。1989年、「わらべうたであそぼうの会」(現在の「宮城わらべうたの会」)を設立し、例会や、わらべうた講座の開催、東北福祉大学附属福聚幼稚園親子登園で親子遊びを指導。1990～2009年、現尚絅学院女子短期大学非常勤講師(児童文化)。2001年には「ハンガリー保育研修」に参加し、わらべうたによる保育の実際を学んだ。

※入場は無料です。

主催：宮城県図書館

